

アンダー・ユア・ベッド (2019)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ロマンس エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2019/07/19

公開情報 KADOKAWA

映倫 R18+

【キャッチコピー】

覗いていたい。

このままずっと――

【解説】

大石圭の同名ホラー小説を「蛇にピアス」「横道世之介」の高良健吾主演で映画化したエロティック・サスペンス。歪んだ純愛に囚われた孤独な男が繰り広げる痛々しくも切ない暴走の行方を描く。共演は「私は絶対許さない」の西川可奈子。監督は「バイロケーション」「氷菓」の安里麻里。

ある日、11年前の大学時代に、たった一度だけ名前と呼ばれたことを鮮烈に思い出した男、三井直人。相手の佐々木千尋と喫茶店でマンデリンのコーヒーを飲み、飼育しているグッピーを分けてあげると約束をした時が、三井にとって人生で唯一の幸せな瞬間だった。“もう一度名前を呼ばれたい”という欲望に囚われた三井は、千尋の現在の自宅住所を調べ上げ、その近くに熱帯魚店を開業してしまう。やがて千尋が店に現われるも、当然のごとく三井のことは覚えていない。三井は千尋の家の合鍵を無断で作ると、留守宅に侵入し、寝室に盗聴器を仕掛けて、すでに結婚している彼女の生活を監視し始める。すると、千尋が夫から激しいDVを受けている実態が明らかとなってくるのだったが…。

【クレジット】

監督 安里麻里

製作 松井智

堀内大示

企画 金井隆治

加茂克也

プロデューサー 永田芳弘

小林剛

湊谷恭史

原作 大石圭

『アンダー・ユア・ベッド』（角川ホラー文庫刊）

脚本 安里麻里

撮影 鎌苅洋一

特殊メイク 宗理起也

美術 丸尾知行

衣裳 高橋さやか

編集 村上雅樹

音響効果 渋谷圭介

音楽 Teje

音楽プロデューサー	田井モトヨシ	
	石塚徹	
照明	秋山恵二郎	
録音	岩丸恒	
ヘアメイク	永江三千子	
助監督	岩淵崇	
出演	高良健吾	三井直人
	西川可奈子	佐々木千尋／浜崎千尋
	安部賢一	浜崎健太郎
	三河悠冴	
	三宅亮輔	